

# 事業継続訓練マニュアル

事業者が図上訓練を実施するためのマニュアル、シナリオを作成

事業継続(BC)図上訓練セミナー  
(平成24年9月6日実施)アンケートより

Q:御社で南海地震対策を検討するにあたり困っていることはありますか。

- A:
- ・ハード対策を行うための費用の確保・・・21
  - ・事前協定など被災時の同業者、取引先との関係構築・・・10
  - ・高台など安全な移転先の検討・・・6
  - ・職員・従業員に対する教育、訓練・・・28
  - ・事業継続計画(BCP)策定のノウハウが無い・・・15
  - ・特になし、その他計・・・・・・・5  
(合計回答数 85、複数回答可)



## 【対応するマニュアル(手引き)】

～事業継続計画(BCP)策定に関するもの～  
 <高知県>  
 『南海地震に備える企業のBCP策定のための手引き』  
 <政府>  
 『中小企業BCP策定運用指針』(中小企業庁)  
 『事業継続ガイドライン』(内閣府)  
 など

訓練をメインとしたマニュアルは全国的にも少ない。

事業者ニーズにも対応

～事業継続(BC)訓練に関するもの～  
 <高知県>  
 なし→**事業者の事業継続訓練マニュアル**で対応  
 <政府>  
 事例のみ・・・具体的なものはなし

事業継続の取組をPDCAサイクルへ

事業継続マネジメント(BCM)の考え方

## 【事業継続の取組の流れ】 内閣府防災担当企業防災のページより

1. 方針
2. 計画  
検討対象とする災害の特定→影響度の評価→重要業務が受ける被害の想定→重要な要素の抽出→事業継続計画の策定→事業継続とともにとめられるもの
3. 実施および運用  
事業継続計画に従った対応の実施→文書の作成→財務手当て→**計画が本当に機能するかの確認**→災害時の経営判断の重要性
4. 教育訓練の実施  
\* 赤字部分を訓練マニュアルで反映
5. 点検および是正措置
6. 経営層による見直し(1. 方針へ戻る)

## 【事業継続訓練マニュアルの内容】

### 業種別

全業種共通の項目

- 製造業
- 卸小売業
- 旅館
- ホテル業
- 建設業
- 医療業
- 福祉業

### 立地別

共通項目

- 沿岸部立地
- 中山間部立地

### 状況別

初動(発生直後)

事業継続(復旧)

事務所内の安全対策

ハード対策

ソフト対策

業種別セミナーの開催

事業者向け南海地震対策講座での活用

事業者自身で事業継続のサイクルを完結できる状態に

## 事業継続訓練マニュアルの概要

### 1. マニュアルを作成する目的

「高知県事業継続計画（BCP）策定推進プロジェクト」による個別企業、業界団体に対する策定支援や「南海地震に備える企業のBCP策定のための手引き」などにより、事業継続計画（BCP）策定までの支援体制は整いつつあるため、今後は事業継続計画（BCP）策定後の継続的な見直し、改善を事業者が行うための仕組みづくりが必要となっている。

このため、事業者が図上訓練を行う際に参考となるマニュアルを作成し、事業者における事業継続マネジメント（BCM）の取り組みを支援するもの。

### 2. 事業の内容

- ・主に南海地震を想定した訓練を行う際に参考となるマニュアル及び訓練シナリオを作成
- ・マニュアルには、事業者が行うべき事前対策（事務所内の安全対策など）も盛り込む
- ・マニュアル完成後にマニュアルの使い方や図上訓練の重要性を周知するセミナー（6業種ごと）を開催し、県内事業者に対する普及啓発もあわせて実施

### 3. マニュアル完成予定

平成25年12月（この期間までにセミナーも開催）

→5月24日にプロポーザル審査会を開催し契約の候補者を選定

### 4. マニュアルに盛り込む項目

#### ①対象事業者

- ・高知県内の全民間事業者を対象
- ・製造業、卸小売業、旅館・ホテル業、建設業、医療業、福祉業の6業種については、別途業種毎のポイントを作成

#### ②事業所所在地による区分

- ・沿岸部に立地する事業所と山間部に立地する事業所の対応ポイントについて作成

#### ③初動訓練と事業継続（復旧）訓練

- ・初動時の対応をまとめたポイントと事業継続（復旧）時の対応をまとめたポイントを作成

#### ④事前対策

- ・事業所内の安全対策やハード対策、ソフト対策などの取りまとめ

以上